

# 前橋労働基準監督署

安全衛生情報 2018年春号

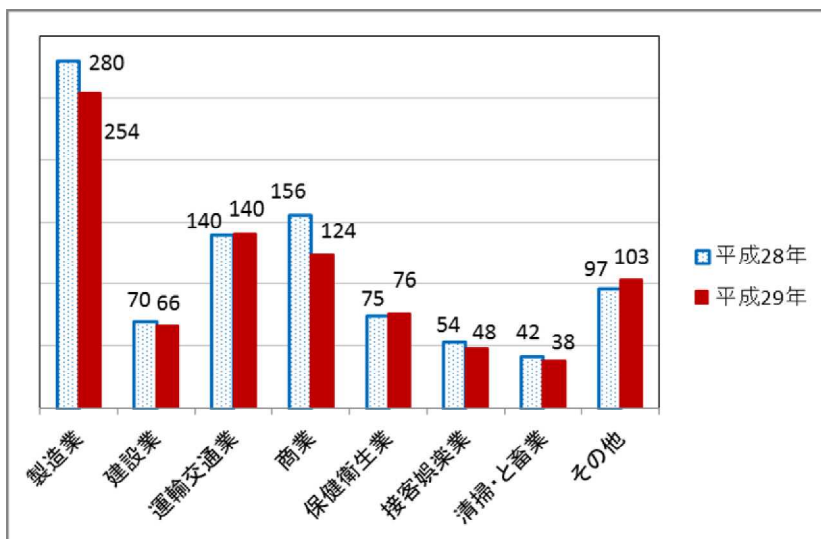
前橋労働基準監督署 前橋市大手町 2-3-1 前橋地方合同庁舎 7階 Tel 027-896-3019 Fax 027-896-3055

**SAFETY  
FIRST**

**新たな視点でみつめる職場 創意と工夫で安全管理  
惜しまぬ努力で築くゼロ災**

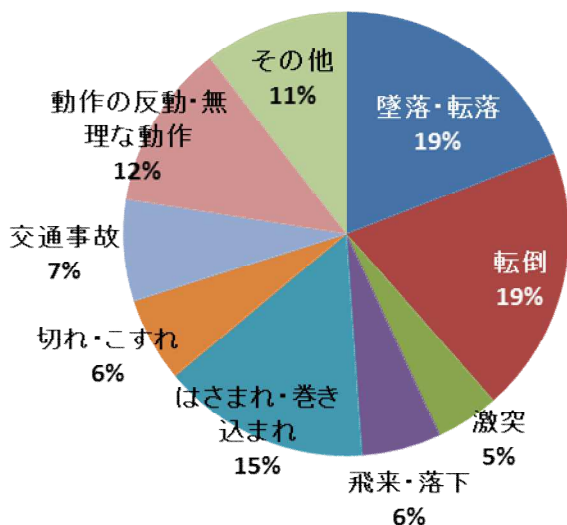
平成30年 「全国安全週間」スローガン

## 平成29年 前橋署管内 労働災害発生状況



※注…休業4日以上の災害(通勤災害分を除く)で、当署に提出された労働者死傷病報告を集計(確定値)。

## 災害の型別発生状況



- 全産業合計で 849 件  
平成28年に比べ 65 件減(約 7.1%減)
- 製造業は 254 件 (26 件減 約 9.3%減)
  - 建設業は 66 件 (4 件減 約 5.7%減)
  - 運輸交通業は 140 件 (増減なし)
  - 商業は 124 件 (32 件減 約 20.5%減)
  - 保健衛生業は 76 件 (1 件増 約 1.3%増)
  - 接客娯楽業は 48 件 (6 件減 約 11.1%減)
  - 清掃・と畜業は 38 件 (4 件減 約 9.5%減)
  - 死亡災害は 6 件 (1 件減)

※群馬県全体では 2,276 件発生  
平成28年に比べ 83 件減(約 3.5%減)  
死亡災害は、20 件 (6 件増)

## 平成30年度群馬産業安全衛生大会

- 《日時》 平成30年度 7月3日(火)  
午後1時～
- 《会場》 群馬県 JAビル 大ホール  
(前橋市亀里町 1310 番地)
- 《大会次第》 第一部表彰式  
第二部講演 群馬労働局  
第三部特別講演

**何が何でも災害防止!**

**S T O P! 転倒災害**



## 平成29年死亡災害事例（前橋署管内）

発生月 発生時間帯 労働者数	年齢 性別 職種	災害のあらまし	業種	事故の型別	起因物別
1月 15時頃 4人	50歳代 男 運転手	軽四貨物トラックを運転していた被災者が、対向車線のセンターラインオーバーの大型トラックと正面衝突した。	一般貨物 運送業	交通事故 (道路)	トラック
6月 13時頃 60人	40歳代 男 作業員	製造した機械装置のメンテナンスのため、同僚と2人で県外の客先へ出張し、調整作業中の機械装置に頭部をはさまれ、死亡した。	機械器具 製造業	はさまれ・巻き 込まれ	その他の 一般動力 機械
8月 8時頃 90人	40歳代 男 警備員	道路標識交換現場において、車線規制に伴う交通整理を行っていたところ、乗用車に背後からはねられ、病院へ搬送されるも、8日後に死亡した。	警備業	交通事故 (道路)	乗用車、 バス、 バイク
10月 11時頃 30人	50歳代 男 運転手	被災者は、荷主先構内で荷降ろし準備作業のため、トラック後方の観音扉を開けた。その後、待機していた荷主先事業場のフォークリフト運転手が、トラック内の荷を取り後退しようと振り返ったところ、アスファルト舗装の路面に仰向けで倒れている被災者を発見した。 救急搬送された病院で、頭部打撲による頭蓋骨骨折、急性硬膜下血腫により死亡した。	一般貨物 運送業	分類不能	分類不能
10月 17時頃 7人	60歳代 男 作業員	水力発電所の導水路の補修作業に伴い、内燃機関付高圧水洗浄機により、ずい道の内壁の洗浄作業を行っていたところ、内燃機関の発する一酸化炭素により意識を消失し、その後死亡した。	建設業	有害物等 との接触	有害物
11月 9時頃 10人	60歳代 男 作業員	派遣先工場の大根おろし製造工程において、作業終了後、加熱攪拌釜の内部を、攪拌羽根を回転させたまま、ホース水流で洗浄していたところ、頭部を攪拌羽根と釜の間にはさまれ、死亡した。	農業保存 食料品 製造業	はさまれ・巻き 込まれ	食品加工 用機械

## 第13次労働災害防止計画に基づく前橋監督署推進計画

### 誰もが安心して健康に働くことができる社会を実現するために

#### 【背景】

- ・労働現場における安全衛生水準は大幅に改善し、労働災害も長期的に減少
- ・一方で生産活動の多忙により、経験の浅い労働者や高齢労働者が被災する事例が多数
- ・平成29年の定期健診有所見率は54.8%、脳・心臓疾患及び精神障害などの労災請求件数に減少傾向は見られない

#### 【計画期間】

2018年度から2022年度までの5か年

#### 【目標】

- ・死亡災害：12次防期間中の総件数と比較して **15%以上減少**
- ・死傷災害（休業4日以上）：全体で2017年と比較して、2022年までに **5%以上減少**
- ・業種別 製造業、建設業：死亡災害を12次防期間中の総件数と比較して **15%以上減少**  
すべての業種：死傷災害を2017年と比較して、2022年までに **5%以上減少**
- ・仕事上の不安・悩み・ストレス等について、職場に相談先がある又は外部相談先が周知されている労働者の割合を **90%以上**
- ・メンタルヘルス対策に取り組んでいる事業場の割合を **80%以上**（56.6%：2016 全国）
- ・ストレスチェック結果を集団分析し、その結果を活用した事業場の割合を **60%以上**（37.1%：2016 全国）

安全第一

